
東方逃走中 ~ run for live

ガンアーク

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

東方逃走中 } r u n f o r l i v e

【Nコード】

N25190

【作者名】

ガンアーク

【あらすじ】

幻想郷を舞台に展開されるゲームに巻き込まれた十五人の駒達。UMの策略とHの脅威に駒達はどうする？ このSSは不定期更新かつ遅いです

セットアップ(前書き)

作者の独自解釈や二次設定が満載です

SSの特徴上、視点変更が非常に多いです。

それでもよいならこのまま、進みください

セットアップ

そこは白い部屋だった。

部屋の中には二つの白い机と二つの椅子が置かれおり、中央にはそこには二十個の巨大なカプセルとその中で胎児のように浮かんでいる二十人の男女が映し出されている巨大な液晶ディスプレイがとりつけられている。

二つの机にはパソコンが一つずつ置かれており、二人の男性がパソコンを操作していた。

一人は二十代前半の若者で、もう一人はメガネをかけた二十代後半の男性である。二人共、同じ白い服を着て、顔に黒い刺青を彫っている。

「O1、Hの調整を全て完了した。いつでも起動できるぞ」

若者はO1と呼んだ男性に自分が操作していたパソコンの画面を向けた。画面には五十人の男性の顔写真が載ったりリストが表示されていた。

いずれの項目にもナンバーが振られており、右端に緑色の丸が表示されていた。

O1は、それを見ながらO2に言った。

「確かにいつでも起動できそうだな。だが、O2……こいつらの順番は実験開始した日の翌日だ。それまでHの調整を念入りに行っておけ」

「わかっているよ。O1こそ、駒達の装備品の調整は完了したのか？ 俺が担当するHと違って実験開始までに間に合わないと不味いだろう？」

O2はそう言うとO1はパソコンを操作しながら当たり前と言わんばかりに返事をした。

「とづくに終わらせている……O2、MUからRFLを開始せよと命令が送られた。実験場に駒を転送する準備をしろ」

「了解。ようやく、退屈な調整作業から解放されて、ゲームの観戦ができるぜ」

O2はO1の言葉にまるで映画が始まるのを楽しみにしていた観客のように笑いながら返事をする。パソコンのキーボードを叩いた。その瞬間、液晶ディスプレイに映っていたカプセルが一斉に姿を消した。

この瞬間から、駒達の物語が始まる。

n o w l o r d i n g ..

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2519o/>

東方逃走中～run for live

2010年10月11日14時22分発行